

## 七大学若手会 第2回講演会が開催されました。

七大学若手会(2014年7月設立、許志国 会長 京都大学修士)が2015年6月20日(土)、松本晃 現カルビー株式会社 CEO を迎えて第2回講演会を日本教育会館にて開催しました。総勢40名(男性:26名、女性14名)が参加しました。今回は一般社団法人 学士会共催であり、学士会から渡邊幸重事務局長、小堀康生事務局次長が参加されました。

今回、京都大学同窓会若手会第2号賛助会員である田中正人氏、学士会の常務理事である南原晃氏が新たに七大学若手会の賛助会員になって頂き、七大学若手会の賛助会員は総勢5名となりました。設立1年未満の若い団体ですが、多くの方々から厚いご支援を頂いた事で、若手会役員の皆さんの激励となりました。

講演会に先立ち、七大学若手会総会が開かれ、許会長(2006年京大経済修了)による七大学若手会の設立経緯、運営方針、今後若手会が目指す姿の内容を含めた「設立趣旨」の説明がされました。また、2014年7月7日七大学若手会設立の際に制定した「七大学若手会会則」の修正案(会長の立候補条件)について説明し、全会一致で可決されました。加えて学士会事務局長の渡邊幸重様より学士会の活動についての説明と七大学若手会に寄せる期待を述べられました。

講演会で松本晃氏は、「Change, or Die ~カルビー変革の序章~」と題して企業の仕組みや文化をどのように変革していったのかをお話されました。うまくいく経営に欠かせない要素として VISION、PLAN、LEADERSHIP の三点を挙げられ、それぞれに氏の考える具体的な働きかけでどのように成功に導いたのか、参加者は非常にためになる知識を吸収することとなりました。

講演会に続くグループワークでは、各テーブルで演題に関連して自身の所属するまたは所属した組織やグループで変えたい、変えようとしている、過去に変えたことがある経験について活発に話し合われる姿がありました。その後のQ&A、懇親会に移っても松本会長に質問する参加者が絶えず、若手の関心の高さが窺えました。

懇親会では恒例のクイズ大会が開催され、カルビーと七大学に関連してコラボ作成された問題もあり、一筋縄では解けない問題にグループ内で活発に知恵を絞る参加者の姿がありました。懇親会の最後に7月11日の七大学若手 BBQ 大会を案内し、同じ教育会館の2階にある中華レストランでの二次会に移動しました。二次会では数年ぶりに会う知人と隣り合う機会となり若手会の全国規模の広がりを垣間見ることとなりました。



今回の主担当役員 酒井裕人氏



今回の副担当役員 西澤正浩氏



設立趣旨、運営方針を説明する許会長



学生会の説明をされる渡辺事務局長



熱弁をふるわれる松本会長



講演会の様子



グループディスカッション



クイズに知恵を絞る参加者たち



賛助会員認定書を田中正人氏に手渡す許会長



賛助会員の田中氏（左）と杜氏（右）



集合写真